



# JA新いわての自己改革

## もっと知ろう、JAの取り組み

JA新いわての「農家所得の増大」や「地域の活性化」に向けた取り組みを紹介。今月は、「JA新いわて枝肉研究会、JA新いわて女性部枝肉研究会」について紹介します。

### JA新いわて枝肉研究会とは

平成29年から毎年6月末頃、東京食肉市場で開催し、管内の肉牛生産農家相互の肥育技術向上と生産意欲の高揚を図り、和牛振興に寄与することを目的に開催しています。生産者が飼っている肥育牛の中で良いものを出品し、その中で優秀な枝肉を決める品評会のようなものです。全農等が主催している岩手県全域の枝肉研究会とは違い、JA新いわてが主催することで市場購買者へのアピールになります。



枝肉の状態を確認して評価が決まります

### JA新いわて女性部枝肉研究会について

枝肉の状態を確認して評価がきまります。毎年2月上頃に東京食肉市場で開催しており、目的は上記のJA新いわて枝肉研究会と同じで、今年度の2月で13回目の開催となりました。管内の肥育牛生産者はほとんどが家族経営となっており、女性の協力は必要不可欠となっています。技術の向上以外にも、生産に携わる女性同士の意見交換の場にもなっています。

### 過去の入賞者

#### 《過去3年の最優秀賞受賞者》

##### JA新いわて枝肉研究会

- 第1回(平成29年6月30日) 武田 敏男さん(雫石町)
- 第2回(平成30年6月29日) 中村 鉄男さん(盛岡市玉山)
- 第3回(令和元年6月28日) 立花 貴人さん(八幡平市)

##### JA新いわて女性部枝肉研究会

- 第11回(平成29年2月10日) 中屋敷 宏美さん(雫石町)
- 第12回(平成30年2月9日) 上野 久子さん(二戸市)
- 第13回(平成31年2月8日) 上野 久子さん(二戸市)



### 生産者の声



ただ としお  
武田 敏男さん (雫石町・陽和郷)

この研究会を初めてから、管内生産者のレベルが上がったと感じています。自分たちが育てた牛の枝肉を実際に見て、生産者や購買者と意見を交換することで意識も高まり、各自が切磋琢磨しながら良質の牛を出品しています。今では、JA新いわての生産者が全県の共励会でチャンピオンにも輝いています。良質な肉作りは、最終的には人が引き出すもの。これからも、みんなで技術向上に向けて盛り上げていきたいです。